

授業科目名: 教科(算数)	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数: 2単位	担当教員名: 永井 礼正 担当形態: 単独
実務内容 (実務家教員の場合)			
科目	教科及び教科の指導法に関する科目		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項 ・算数		
「学位授与の方針」との関係 DP2.共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる(専門知) DP4.個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自立的な課題探究能力を身につけ実践することができる(実践力)			
授業のテーマ及び到達目標 学習指導要領算数の改訂のねらい、意義と役割、構成内容、内容の取扱い、評価などを把握し、各学年の目標と指導内容を理解し、数学的活動を通じて、最小限必要な問題解決を目指す学習過程を構成し、その指導方法を修得する。			
授業の概要 (1)数量や図形などの基礎的・基本的な概念や性質などを理解する。 (2)日常の事象を数理的に捉え、見通しから筋道を立てて考察する力、統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。 (3)各学年の目標、指導内容を理解し、算数科における「主体的・対話的な深い学び」に資する実践的な指導法の修得を目指す。			
授業計画 第1回:学習指導要領と算数科の目的 第2回:量の解釈と数の体系 第3回:領域「数と計算」の内容と領域における数学的活動 第4回:領域「図形」の内容と領域における数学的活動 第5回:領域「測定」の内容と領域における数学的活動 第6回:領域「変化と関係」の内容と領域における数学的活動 第7回:領域「データの活用」の内容と領域における数学的活動 第8回:数学的活動 第9回:主体的・対話的で深い学び 第10回:第一学年の目標及び内容 第11回:第二学年の目標及び内容 第12回:第三学年の目標及び内容 第13回:第四学年の目標及び内容 第14回:第五学年の目標及び内容 第15回:第六学年の目標及び内容 科目修得試験			
スクーリングでの学修			
テキスト 文部科学省(2018)『小学校学習指導要領解説 算数編』、 https://www.mext.go.jp/content/20211102-mxt_kyoiku02-100002607_04.pdf			
参考書・参考資料等 齋藤一弥編著(2017)『平成29年度版 小学校学習指導要領の展開 算数編』明治図書出版、978-4183280169			
学生に対する評価 レポート評価(50%)、科目修得試験(50%)			